

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	グループホームや認知症に対する地域の人達の理解を、今より更に深めてゆくことが、事業所の今後の課題として認識されており、前向きで粘り強い取り組みが期待される。	地域のボランティア及びシルバー人材センターの方々のご協力を仰ぎ、その連携を大切にして行く。	この9月より町のシルバー人材センターと契約をして人的支援を受けることにした。 その内容は以下のとおりです。 ①見守り・傾聴・外出支援 ②利用者個人への支援から始めていただき、徐々に全体の流れを知ってもらい、支援者と利用者との関係を深めて行く。 ③目標に向けた取り組みの内容や状況を地域に発信する。	6 か月
2	49	外出を好まない利用者もいるので、職員と共に、開放感を体感できるように、戸外に出て、自然と触れ合うことの意義を再確認されたい。	課題にもあるように、外出を好まない利用者もいるので、個別支援を大切にし日常の中で可能な方法を探って行く。	個別支援を重視し戸外に出る工夫をする。あくまで個々の状況を観察し(表情や希望)、利用者一人一人の満足感を大切にする。尚、個別支援とは大別すると①歩行できる利用者への支援②車椅子の人への支援となる。いずれも職員間で話し合っ、工夫調整しながら。行うものである。	6 か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。
注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入して下さい。